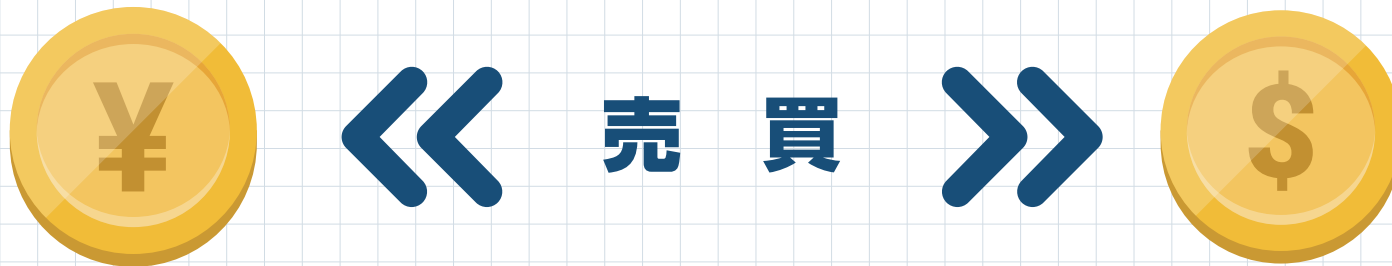


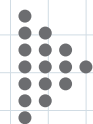
「外国の通貨を売買し、その差益を得る取引」です。



外貨を安い時に買って、高くなった時に売る。するとその差額が利益になります。  
これがFXで利益を得るための基本的な方法です。

## (例) 10万円を所持している場合

今、10万円を  
米ドルに両替します



10万円

÷

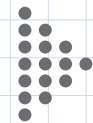
100円

=

1,000ドル

両替レート  
1ドル=100円

3日後、1,000ドルを  
日本円に両替します



1,000ドル

×

110円

=

11万円

1万円の利益!

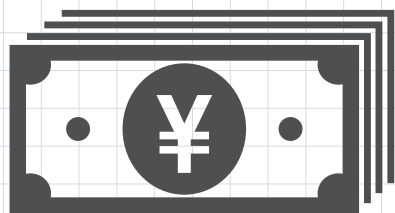
両替レート  
1ドル=110円

## FXの最大の特徴は「レバレッジ」といえます。

レバレッジとは、「**少ない資金で大きな金額を動かすこと**」を意味しています。

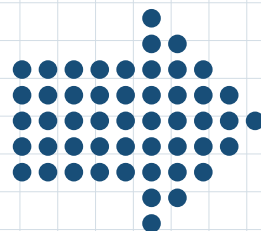
例えば10万円の資金を用意した場合、レバレッジをかけなければ10万円分までの取引しか行うことができません。一方でレバレッジを10倍とした場合は10万円×10倍の100万円分までの取引を行うことができます。このように、少ない金額で多くの金額を投資することができるのが特徴です。

元 金

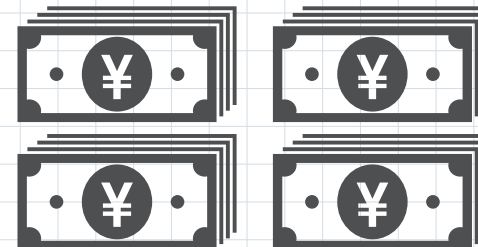


10万円

1ドル=100円の場合  
レバレッジ最大25倍

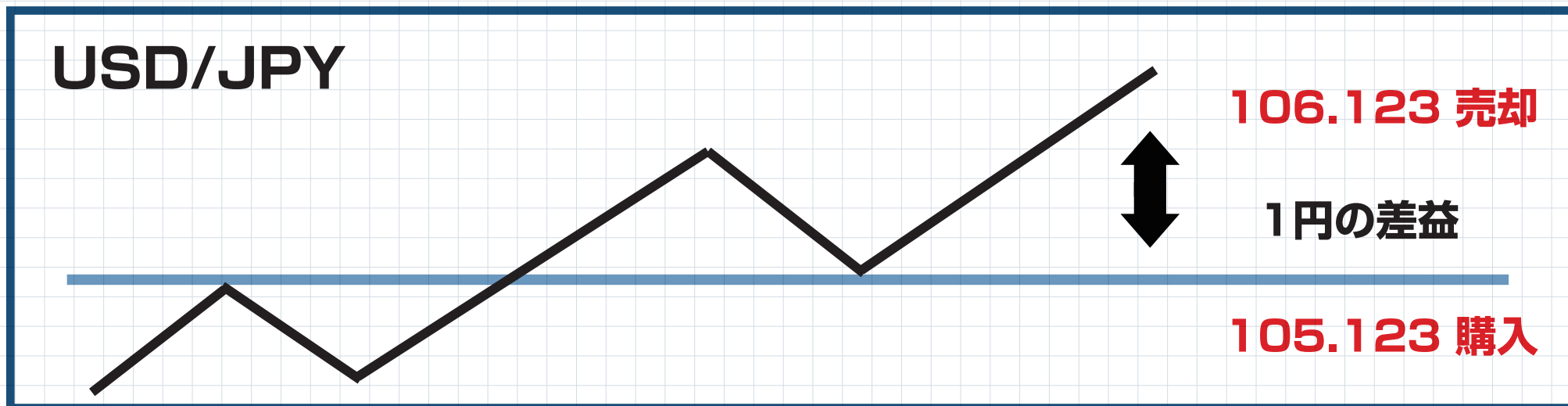


実際の取引



最大2.5万ドル(250万円相当)  
の取引が可能

## 【レバレッジありとなしの比】

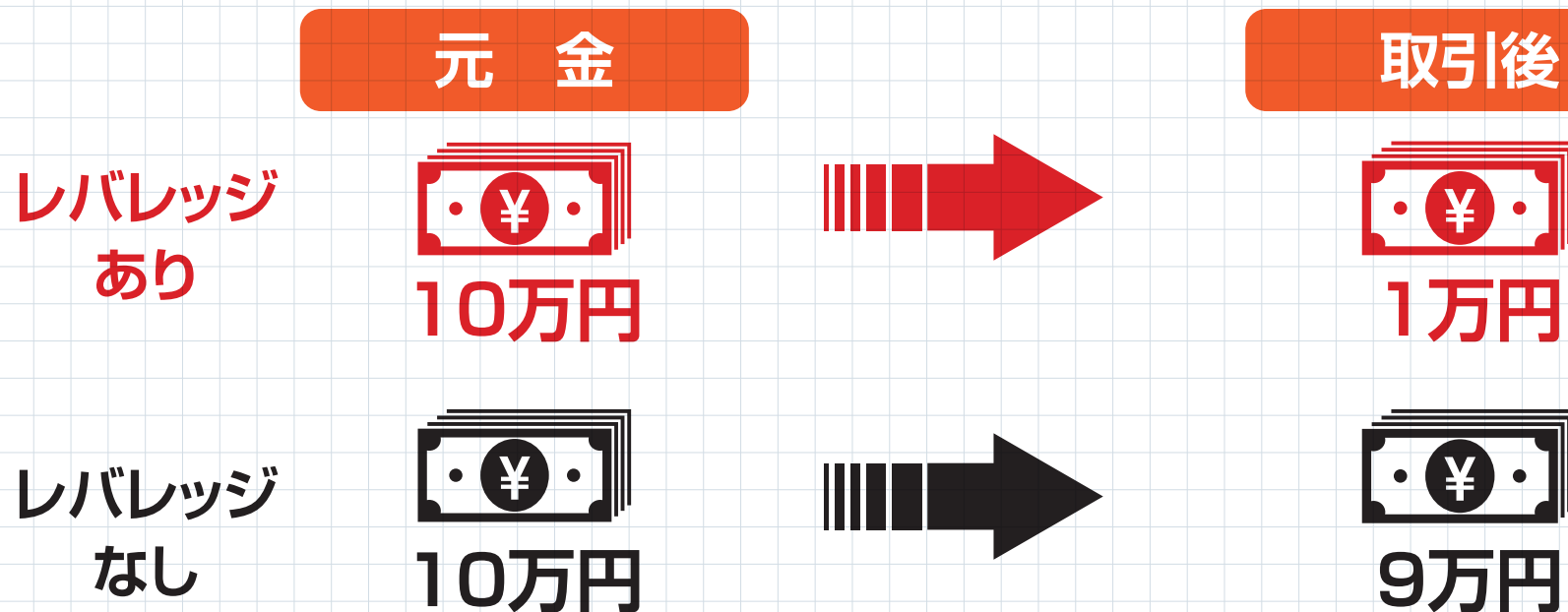


レバレッジ	USD購入	差益	利益
なし	951通貨	¥1	951円
25倍	23,775通貨	¥1	23,775円
500倍(海外)	475,633通貨	¥1	475,633円

# FX 概要

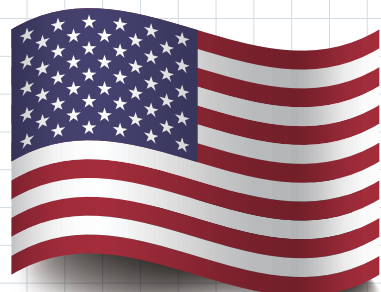
少ない資金でも大きな取引ができる「レバレッジ」ですが、注意点があります。レバレッジ倍率を最大限まで高めることにより大きな利益を期待できる一方で、資金を失ってしまうというリスクも高まります。

例:取引を行い損失が発生した場合



しかしながら、現実には「安全装置」(ロスカットルール)が設けられているため一定の損失が膨らむまでに取引が自動的に強制終了されるようになっています。

## 様々な通貨で取引が可能です



### USD/JPY

現在も世界の基軸通貨であり、最も取引量が多いものが米ドルです。

この通貨は、世界情勢や要人の発言に敏感に反応して変動が起こります。これらの情報は日常でも取り上げられることも多いため一般投資家にとっても取引しやすい通貨といえるでしょう。



### EUR/JPY

第二の基軸通貨として、2番目に取引量が多い通貨がユーロです。

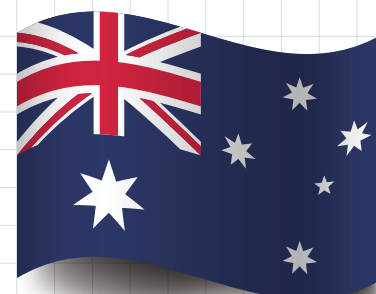
米ドル同様取引量が多いだけに動きは比較的穏やかで初心者には比較的扱いやすい通貨といえるでしょう。



### GBP/JPY

英ポンドも主要通貨の一つですが、取引量で見ると米ドル・ユーロと比較すると、半分に満たないこともあり、

変動が激しくなりトリッキーな傾向にあります。特に日本時間の15:30ごろからはこのロンドン勢が積極的に動き出す時間帯になるので、注意が必要です。



### AUD/JPY

資源国通貨の代表格であり、金利が高いため人気の通貨となっております。

取引量は米ドルの半分程度しかないので、指標発表の内容にサプライズがある時などは急な動きに注意が必要です。特に中国経済に影響されやすい傾向にもあります。